

第4回

「金融部会」×「神戸イノベーション・コミュニティ」

MEET UP!

～神戸発スタートアップとの共創を目指して～

「ひょうご神戸スタートアップ・エコシステムコンソーシアム」の「金融部会」で支援をしているスタートアップ4社を招いて、ピッチ（事業紹介と今後の事業計画の説明）を行います。その後、「神戸イノベーション・コミュニティ」所属企業やイベント参加者との意見交換会を通して、新たな「共創事業」創出を目指します！

日時

2026 **8.31** (月)
14:00-17:00

プログラム

- 【第1部】14:00～
「金融部会」の取組み説明
- 【第2部】14:10～
「金融部会」登壇スタートアップによるピッチ
※登壇スタートアップ4社の詳細は裏面を参照
- 【第3部】15:00～
「神戸イノベーション・コミュニティ」の取組み紹介
- 【第4部】15:20～
登壇スタートアップ4社との意見交換会
- 【第5部】16:20～
ネットワーキング
※並行して事前予約制の個別相談会も開催
(1社あたり20分×先着2名様となります)

場所

起業プラザひょうご

(神戸市中央区浪花町56
三井住友銀行神戸本部ビル2F)

定員

30名

※「神戸イノベーション・コミュニティ」
所属企業以外の方もご参加可能です。

お申込み

お申込みはこちら
(定員に達し次第締切)

★申込期限★
8/27 正午

<https://eplb.f.msgs.jp/n/form/eplb/Q3QD2y4N6Wz7s-s3bcPvT>



お問合せ

日本政策金融公庫 神戸創業支援センター

☎ 078-341-5135 (担当: 関谷・津田)

神戸商工会議所 産業部 産業振興チーム

☎ 078-303-5806 (担当: 足立・竹下)



日本政策金融公庫
国民生活事業



神戸商工会議所
The Kobe Chamber of Commerce and Industry

共催 | 日本政策金融公庫 神戸創業支援センター、
神戸商工会議所、兵庫県、神戸市、
ひょうご神戸スタートアップ・エコシステムコンソーシアム

登壇スタートアップ°

①メタバース×バーチャルアーティストのエンタメ事業を展開

株式会社STAR Collection 代表取締役 大澤 誠 氏

【自己紹介文】
バーチャル音楽事務所を運営し、メタバースを軸にバーチャルアーティストと新しい音楽体験の可能性を切り拓いています。音楽業界の前提が更新されるいま、次世代のスターはいかに生まれるのかをエンターテインメントの未来を現場から実装しています。現在、所属アーティストは2名。3Dライブ映像配信プラットフォームからライブを配信する他、兵庫県内の鉄道会社等と連携して、鉄道沿線の魅力を発信するオリジナルコンテンツの企画・制作等にも取り組んでいます。



(会社HP)

- ①求める「事業連携・協業」の形
・当社所属アーティストとコラボしたオリジナルコンテンツの共同制作及びプロモーション施策の展開
- ②繋がりたい企業（業種）
・主にインバウンド向けに自社商品やサービスをPRしたい事業会社様やバーチャルアーティストを活用した新しいマーケティングや、IP（キャラクター）コラボに関心のある企業様

②水中プラズマ技術を活用して持続可能な農業ソリューションを提供

株式会社YSH総合研究所 代表取締役社長 岡 好浩 氏

【自己紹介文】
兵庫県立大学発ベンチャー。キャビテーションプラズマ技術を活用し、銀ナノ粒子を含有する農業向け機能性水の研究開発を進めています。主要植物病原菌に対する作用や保存安定性について検討を重ね、各地で圃場試験も実施しています。環境負荷低減と持続可能な農業への貢献を目指しています。



(会社HP)

- ①求める「事業連携・協業」の形
・有機農業先進地域やオーガニックビレッジ等での社会実装、販路開拓に向けた連携
- ②繋がりたい企業（業種）
・農業試験機関、大学、研究機関、植物病理・農業評価関連機関
・有機農業、特別栽培、栽培期間中農薬使用に関心のある生産者・流通事業者様

③次世代のマスク型ウェアラブルデバイス「Wearphone」を開発

株式会社Verne Technologies 代表取締役社長 竹内 大貴 氏

【自己紹介文】
株式会社Verne Technologies 代表取締役社長。兵庫県生まれ、東京・シリコンバレーで育つ。父が運営する起業家向けシェアハウスで多様な起業家と接し、ミネルバ大学を経て2023年に同社を創業。「想像を実現する」を掲げ、現在は声でのコミュニケーションやAI活用をもっと自然にするため、音声コミュニケーションのための「持ち運べる空間」としてWearphoneの開発・事業化を進めている。



(会社HP)

- ①求める「事業連携・協業」の形
・Wearphoneの実証先・導入検討先として、利用シーンの検証やPoCにご協力いただける企業との連携・音声AI、生成AI、業務AI等、AI活用領域の企業とのサービス連携・共同検証・量産、品質検証、部材調達等、プロダクトの製造・量産体制づくりに関わる企業との連携
- ②繋がりたい企業（業種）
・Wearphoneの実証・導入検討に関心のある企業
・音声AI、生成AI、業務AI関連の企業
・量産、品質検証、部材調達、製造支援に関わる企業

④ウェアラブル超音波×AIでALSの早期診断と薬効評価システムの実現を

SONoALS株式会社 代表取締役 佐伯 千寿 氏

【自己紹介文】
福井大学 神経難病先端医学科学講座PI、奈良先端科学技術大学院大学 数理情報科学研究室 客員助教。神経内科専門医として神経難病の診療に従事する傍ら、ウェアラブル超音波×筋肉のびくつき解析AIで筋萎縮性側索硬化症（ALS）の早期診断技術と薬効評価システムの社会実装を目指し、SONoALS株式会社を創業。「診断が遅れることで治療機会を失う患者をなくす」と「薬剤治験の効率化」を目指しています。



(会社HP)

- ①求める「事業連携・協業」の形
・ウェアラブル超音波×AIデバイスの販路開拓を行って頂ける企業様との協業
- ・製薬企業様との薬効バイオマーカー活用に関する連携
- ②繋がりたい企業（業種）
・製薬企業様
・医療機器メーカー様・医療機器卸メーカー様
・検診センター・医療機関

『神戸イノベーション・コミュニティ』と『神戸イノベーション・リーダーズ』



※2024年12月13日に行った「神戸イノベーション・コミュニティ」&「神戸イノベーション・リーダーズ」キックオフイベントの様子

「神戸イノベーション・コミュニティ」について

- 経営環境の変化が激しさを増し、自前主義が限界を迎える中、スタートアップなどイノベータティブな企業との協業や連携を進めることが、業種を問わず重要な経営課題となっている。
- 神戸の主要企業の「新規事業やイノベーション関連の担当者」が集うコミュニティ「神戸イノベーション・コミュニティ」を設置し、関連情報の提供やスタートアップ等とのビジネスマッチング、ミートアップによる機会提供、メンバー同士の交流・ネットワーク拡大の場の提供を通じて、各企業の新規事業やイノベーションの実現につなげていく。

「神戸イノベーション・リーダーズ」について

- スタートアップ支援の一環として、神戸商工会議所 新事業・イノベーション創出委員会の下に、神戸の若手起業家にサポート意欲がある、起業経験を有し神戸にゆかりのある「経営者」を組織化して設置する。
- スタートアップの相談や壁打ち、ピッチイベントでのアドバイス等に対応いただく他、ケースによっては協業やスタートアップのサービス活用、投資や経営参画など柔軟な支援を展開頂く。

『ひょうご神戸スタートアップ・エコシステムコンソーシアム』と『金融部会』

本イベントは『ひょうご神戸スタートアップ・エコシステムコンソーシアム』（以下、コンソ）所属機関が連携して開催します。コンソに所属する金融機関及びVC等は、『金融部会』という繋がりの中でそれぞれの事業領域を中心に、兵庫県内のスタートアップへ事業面及び金融面で協調支援を行うことを目的に活動しています。

【右図出典】
神戸市より『ひょうご神戸スタートアップ・エコシステムコンソーシアム』概要



会員一覧はこちらから

